

(仮称)海津市こども未来館基本計画策定、基本設計及び実施設計委託業務
公募型プロポーザル実施要領

1 目的

本要領は、「(仮称)海津市こども未来館基本計画策定、基本設計及び実施設計委託業務」に係る契約の相手方となる事業者の選定に当たり、公募型プロポーザルの実施方法など、必要な事項を定める。

2 業務概要

(1) 業務名

こ委第16号(仮称)海津市こども未来館基本計画策定、基本設計及び実施設計委託業務

(2) 業務内容

別添(仮称)海津市こども未来館基本計画策定、基本設計及び実施設計委託業務仕様書(以下「仕様書」という。)のとおり

(3) 業務期間

契約締結の日から令和5年5月31日まで

3 予算額

予算額(上限額) 22,000千円(消費税額及び地方消費税額を含む。)

4 計画施設等の概要

(1) 施設名称 (仮称)海津市こども未来館 (現 やすらぎ会館)

(2) 所在地 海津市平田町仏師川483

(3) 建物規模 2536.05㎡(延床面積)うち対象面積 2203.05㎡

(4) 主要構造 鉄筋コンクリート 2階建て

(5) 竣工年 平成7年

(6) 用途地域 未指定、建ぺい率60%、容積率200%

(7) 工事種類 改修

(8) 改修工事費(予定額) 250,000千円~400,000千円
(消費税及び地方消費税を含む)

(9) 事業計画(予定期間)

ア 基本計画の策定及び基本設計

令和5年1月31日まで

イ 実施設計

令和5年5月31日まで ※当該業務完了

5 実施形式

公募型

6 日程

令和4年7月12日（火）	プロポーザル告示 参加申込書及び企画提案書の受付開始 企画提案書等に関する質疑の受付開始
令和4年7月15日（金） ～7月20日（水）	現地説明（土、日、祝日を除く）
令和4年7月22日（金）	企画提案書等に関する質疑受付締切
令和4年7月29日（金）	企画提案書等に関する質疑に対する回答
令和4年8月12日（金）	参加申込書及び企画提案書等の提出締切
令和4年8月18日（木）	プレゼンテーション審査

7 参加資格

(1) プロポーザルに参加できる者（提案者となろうとする者）は、次に掲げる要件の全てに該当する者とする。

ア 本市の入札参加資格者名簿に登録されている者であること。

イ 本市から指名停止を現に受けていないこと。

ウ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する者に該当しない者であること。

エ 租税その他の公課を滞納していない者であること。

オ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てをしている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをしている者でないこと。

カ 海津市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成22年海津市告示第94号）に規定する「別表」の措置要件に該当する者でないこと。

キ 建築士法（昭和25年法律第202号。以下同じ）第23条の規定による一級建築士事務所の登録を受けた者又は次に掲げる協力事業所が、同法第23条の規定による一級建築士事務所の登録を受けた者であること。

(2) 協力事業所

プロポーザルに参加する事業者は、本業務に関する専門分野について、前号の参加資格要件を全て満たす事業所を協力事業所として加えることを可能とする。

(3) 応募に関する留意事項

ア プロポーザルに参加する事業者からの応募は1点のみとする。

イ 協力事業所は、単独法人として参加することはできない。また、他の提案者の協力事業所として参加することはできない。

8 質疑・応答

(1) 提出方法

別添の質問書（様式1）により、電子メールにて提出すること。質問書を提出した場合は、必ず電話で送信した旨を伝えること。

※電話又は口頭による質問は受付けない。

(2) 受付期間

令和4年7月12日（火）9時から、令和4年7月22日（金）17時まで
（必着）

(3) 提出先

「16 書類等提出先・問い合わせ先」のとおり

(4) 回答方法

質問提出者及び参加申込書提出者全員に対して、次のとおり通知する。

ア 回答期日 令和4年7月29日（金）

イ 回答方法 電子メール

9 現地説明

現地説明を以下の日程で行う。希望する事業者は、必ず事前に電子メールにて「16 書類等 提出先・問い合わせ先」まで連絡をすること。

(1) 開催期間

令和4年7月15日（金）～ 20日（水） ※土、日、祝日を除く

(2) 開催時間

各日 A) 10:00 ～ 12:00

B) 13:00 ～ 15:00

10 参加申込み及び企画提案

(1) 提出書類

ア 参加申込書類

プロポーザルに参加する事業者は、本実施要領、仕様書及び海津市契約規則等の各規定を理解した上で、次の(ア)～(エ)の書類を提出すること。ただし、協力事業所を加える場合は、(エ)についても提出すること。

(ア) 参加申込書（様式2） 1部

(イ) 会社概要書（様式3） 1部

(ウ) 統括責任者の経歴書（任意様式） 1部

(エ) 協力事業所届出書（様式4） 1部

※協力事業所の会社概要書（様式3）も併せて提出すること。

イ 企画提案書類（各13部）

企画提案を行う場合は、次の(ア)～(カ)の書類を提出すること。

(ア) 企画提案書提出届（様式6）

(イ) 企画提案書（任意様式）

(ウ) 業務実績調書（様式7）

※国・地方公共団体等が発注する同種実績を記載すること。

(エ) 業務実施体制（様式8）

(オ) 業務工程表（任意様式）

※記述様式は任意とする。ただし、A4版縦もしくはA4版横とし、仕様書に基づき、想定されるスケジュールを記すこと。

(カ) 参考見積書（任意様式）

※記述様式は任意とする。ただし、A4版縦1枚とし、数量、単価等の見積内訳を記載し、消費税等を含んだ額とする。

(2) 提出期限

令和4年8月12日（金）17時まで（必着）

(3) 提出方法

持参又は郵送に限る。

持参による場合は、市役所の閉庁日を除く各日9時から17時までとする。

郵送による場合は、提出期限内必着とし、受取日時及び配達されたことが証明できる方法とする。

(4) 提出先

「16 書類等提出先・問い合わせ先」のとおり

(5) 参加資格の確認

参加申込みのあった事業者の参加資格について、本実施要領に基づき確認し、その結果については、参加資格審査結果通知書（様式5）により通知する。

1.1 審査方法

（仮称）海津市こども未来館基本計画策定、基本設計及び実施設計委託業務プロポーザル選定委員会（以下、「選定委員会」という。）において審査の上、最優秀提案者1者を選出する。なお、審査及び選定結果についての異議申立ては認めない。

(1) 書類審査

応募が多数の場合、書類審査を1次審査とし、プレゼンテーション審査は2次審査とする。

(2) プレゼンテーション審査

日時及び場所については、書類の提出があった事業者に対し別途通知する。時間は1事業者40分以内とし、時間配分は、説明が20分以内、質疑応答が20分以内とする。

各事業者の出席者は、3名以内とする。

説明は、この業務を直接担当する者を中心とすること。

(3) 提案事業者が1者のみの場合であっても、プレゼンテーションは実施することとし、選定委員会において提案内容の審査を行う。

(4) 審査基準

審査基準、配点については別表に定めるとおりとする。

1.2 審査結果の通知

プレゼンテーション審査を受けた全ての申請者に文書にて通知することとする。また、審査結果は海津市ホームページに掲載するものとし、候補者となった事業者については、名称を公表する。

1.3 提出書類の取扱い

- (1) 提出されたすべての書類は、返却しない。
- (2) 提出後の差し替え及び追加・削除は認めない。
- (3) 提出された書類は、提出した者に無断でこのプロポーザルに係る審査以外には利用しない。
- (4) 市が必要と認める場合には追加資料の提出を求めることがある。
- (5) 企画提案書の提出は1者につき1案とする。

1.4 情報公開及び提供

本市は、企画提案者から提出された企画提案書等について、海津市情報公開条例（平成14年3月25日条例第4号）の規定による請求に基づき、第三者に開示することができるものとする。ただし、事業を営むうえで、競争上又は事業運営上の地位その他正当な利益を害すると認められる情報は非開示となる場合がある。なお、本プロポーザルの受託候補者選定前において、決定に影響がでる恐れがある情報については決定後の開示とする。

1.5 その他

(1) 費用負担

書類作成及び提出に係る費用など、必要な経費は全て提出者の負担とする。緊急やむを得ない理由等により、本公募型プロポーザルを実施することができないと認めるときは、停止、中止又は取り消す場合がある。

なお、この場合において本公募型プロポーザル方式に要した費用を本市に請求することはできないものとする。

(2) 参加辞退の場合

本件の申込後に参加を辞退する場合は、速やかに参加辞退届（様式9）により、担当課あてに提出すること。

(3) 失格事項

次のいずれかに該当した場合は、その者を失格とする。

- ア 参加資格要件を満たしていない場合
- イ 提出書類に虚偽の記載があった場合
- ウ 実施要領等で示された、提出期間、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合
- エ 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合
- オ 参考見積書の金額が「3. 予算額」を超過した場合

(4) 著作権等の権利

企画提案書等の著作権は、当該企画提案書等を作成した者に帰属するものとする。

ただし、候補者に選定された者が作成した企画提案書等の書類については、本市が必要と認める場合には、本市は、候補者にあらかじめ通知することによりその一部又は全部を無償で使用（複製、転記又は転写をいう。）することができるものとする。

- (5) 審査の内容についての問合せには応じない。また、審査結果に対する異議申立ては受け付けない。
- (6) 参加申込書等書類を郵送で提出する場合、郵送事故等により提出先に到着しなかったことに対して異議を申し立てることはできない。
- (7) 審査の結果、選定された事業者を委託業務に係る契約の相手方として、仕様書等を協議・調整のうえ契約を締結するものとする。ただし、最優秀事業者が契約締結しない場合は、次に得点の高かった事業者と交渉を行い、合意に達した場合はその事業者と契約を締結する。

1 6 書類等提出先・問い合わせ先

海津市健康福祉部こども未来課 担当 栗田、吉安

郵便番号：503-0695

住所：岐阜県海津市海津町高須515

T E L：0584-53-1526

F A X：0584-53-1608

E-mail：kodomomirai@city.kaizu.lg.jp

【別表】

プロポーザル方式における審査の項目

	評価項目	評価の視点	配点
組 織 評 価	経営規模	経営規模の妥当性 法人経営状況は安定的且つ健全な状況であるか。	10
	業務遂行力	業務遂行体制の妥当性 同種業務又は類似業務の実績のある監理技術者及び担当者が配置されているか。	10
	実施体制	適切な業務提供体制 各業務が的確に遂行でき、且つ安心して任せられる十分な体制であるか。	10
担 当 者 評 価	担当者評価 ※基本計画の策定と設計を担う担当者が異なる場合は総合的に評価する。	担当者の経験や実績等 監理技術者及び担当者の同種業務又は類似業務の実績を評価する。	10
提 案 内 容 評 価	提案事項	業務の理解度 海津市総合計画後期基本計画、海津市子ども・子育て支援事業計画及び海津市公共施設等総合管理計画を踏まえ、仕様書に示す目的や業務内容に沿った提案となっているか。	20
	業務の実施計画	業務フロー及び工程表 業務実施手続きを示す業務フロー及び工程表は、具体的且つ実現可能な内容となっているか。	10
	提案内容の的確性	提案内容の的確性 提案内容は具体的であるか。 また、独創的であり、且つ実現性があるか。	10
	見積書	見積額の妥当性 見積内容は提案内容と整合性があり、その額は妥当であるか。	20

技術 提案 評価	施設計画について	施設計画（機能構成） 子育て支援拠点としての魅力的な施設 となっているか。 利用者動線や管理動線について適切な 提案となっているか。	20
	配置計画	配置計画（配置条件の制約等） 限られたスペースを最大限活用する配 置となっているか。	10
	イニシャルコスト及び ランニングコスト	イニシャルコスト及びランニングコスト コスト低減のための効率的な運営手法 や維持管理手法が提案されているか。	20
	独自提案	その他独自提案 仕様書に記載のある事項以外に独自の 提案があるか。	10
合 計			160

●各委員持ち点 160 点

●評価基準 配点 20

20：優れている、16：やや優れている、12：普通、
8：やや劣っている、4：劣っている、0：未記載等

配点 10

10：優れている、8：やや優れている、6：普通、
4：やや劣っている、2：劣っている、0：未記載等

●出席委員全員の点数を合計した総合計得点が、最も高い事業者を受託候補者とする。ただし、合計得点が基準点（全体の60%〈96点〉）に満たない場合は、選定しない。

●出席委員の総合計得点が2番目に高い事業者を次点とする。（基準点に満たない場合を除く）

様式1

質 問 書

令和 年 月 日

所在地	
名称	
担当部署	
担当者名	
電話番号	
E-mail	

質問事項	
------	--

様式2

参加申込書

- 1 委託業務名 (仮称) 海津市こども未来館基本計画策定、基本設計及び実施設計委託業務

上記業務について、実施要領の趣旨を理解し、参加資格の要件を全て満たしているため、本プロポーザルへの参加を申し込みます。

令和 年 月 日

海津市長 宛て

(提出者) 住 所
名 称
代表者名
T E L
F A X

(提出者) 所 属
役 職
氏 名
T E L
F A X
E - m a i l

様式3

会 社 概 要 書

会社名	
本社所在地	
代表者名	
電話・FAX	
設立・創立年月日	
資本金	
売上高	
常勤従業員数	
業務内容	

支店・営業所等の概要（担当者の所属）	
支店等の名称	
所在地	
電話・FAX	

※上記欄に記入の上、パンフレット等会社の概要がわかるものを添付してください。

様式4

協力事業所届出書

会社名	
所在地	
代表者	
協力を受ける 業務及び内容	
協力を受ける 理由	

様式5

令和4年 月 日

様

海津市長

参加資格審査結果通知書

先に申込みのありました下記業務に係るプロポーザルの参加資格審査結果について、下記のとおり通知します。

記

- 1 業務名 (仮称) 海津市こども未来館基本計画策定、基本設計及び
実施設計委託業務
- 2 結果 ①参加資格要件を満たしているため、適格とします。
②次の理由により、参加資格を有することが認められない
ことから、失格とします。
理由： のため
- 3 その他 ※必要な連絡事項を記載。

【連絡先】

所属

氏名

電話番号

FAX番号

E-mail

様式6

令和4年 月 日

海津市長 宛て

所在地
名称
代表者職氏名

企画提案書提出届

- 1 業務名 (仮称) 海津市こども未来館基本計画策定、基本設計及び実施設計委託業務

上記業務について、企画提案書を提出します。

【連絡先】

所属
氏名
電話番号
FAX番号
E-mail

業務実績調書

1 基本計画等策定業務

	発注者名	年度	業務名	契約金額	履行期間	業務の概要	業務の特徴的な事項
1				千円	～		
2				千円	～		
3				千円	～		
4				千円	～		
5				千円	～		

2 基本設計又は実施設計業務

	発注者名	年度	業務名	契約金額	履行期間	業務の概要	業務の特徴的な事項
1				千円	～		
2				千円	～		
3				千円	～		
4				千円	～		
5				千円	～		

※ 過去5年以内に元請けとして契約した実績を、上記枠数を上限に記載し、確認できる書類（契約書の写し等）を添付する

様式 8

業務実施体制

役割	役職・氏名・所属	実務経験年数・資格	担当する業務内容
監理技術者	役職 氏名 所属	実務経験年数 年 資格 ・ ・	
担当者 1	役職 氏名 所属	実務経験年数 年 資格 ・ ・	
担当者 2	役職 氏名 所属	実務経験年数 年 資格 ・ ・	
担当者 3	役職 氏名 所属	実務経験年数 年 資格 ・ ・	
その他 品質を確保するための体制等（照査、アドバイザー等）			

※ 記入欄が不足する場合は、行を追加するなど適宜様式を加工して記載する。

様式 9

令和 4 年 月 日

海津市長 宛て

所在地
名称
代表者職氏名

参加辞退届

(仮称)海津市こども未来館基本計画策定、基本設計及び実施設計委託業務に係る公募型プロポーザルに対し参加申込をしましたが、次の理由により辞退いたします。

辞退理由

【連絡先】

所属

氏名

電話番号

F A X 番号

E - m a i l